

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス おひさまルーム

公表日 令和8年3月30日

利用子ども  
52名

回収数 32

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	3				スペースは十分に確保しています。曜日・時間帯によっては人数が多くなる場合がありますが、それぞれ工夫して過ごしています。
	2 指導員の配置数は適切であると思いますか。	30			2		ホール担当、学習担当者指導員の連携がとれやすい様に役割が充分取れるだけの配置をしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	31	1				掲示物などで気をつける箇所などを分かり易くしている。段差のある個所では、配慮の必要な子どもには指導員が付くようにしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	1				木造で心地よい空間だと思います。活動スペースは体を動かしたい子と静かに遊びたい子が同じ場所なので移動したり工夫しています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	1		1	そう期待している。	一人ひとりに寄り添う支援を大切にしています。今後も指導員皆で学び、専門性を高めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	1		2		当事業所で大切にしている事を踏まえ、5領域を取り入れた中で何ができるか話し合い、考えて作成実行しています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	31	1				個人差や障害の特性等により十分に理解した上で保護者のアセスメントを元に一人ひとり作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31			1		子どもの気持ちや家族の意向を踏まえ、気持ちを汲み取った支援内容を考えています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	31		1			支援計画の内容を定期的に指導員で共有し支援をしています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	5	1	3		プログラム班が案を考え、年間計画をたて定例会等で皆で話し合いをしています。
	11 放課後子どもクラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	6	7	11	特に必要性はないと思っている。	放課後子どもクラブや児童館との交流はありませんが、イベント等で地域の子と触れ合う機会を設けています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	1		1		運営規定、利用者負担等は契約時に説明をしています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32					年に二回計画を作成し支援会議も行った上で保護者に説明させて頂いています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	4	3	4		家族に対してペアレントトレーニングや研修会はできていませんが、地域で開催される研修会などの情報提供をしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	31	1				LINE等でいつでも情報共有できる状態を作っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	2				現在は年1回の面談をしています。別日に来所いただいでいつでも相談にのれる体制は取れています。
	17 事業所の指導員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	1				毎回お迎え時にお話することで、相互理解は深まっていると思います。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	9	3	7		毎月お話し会を開催し、保護者同士また指導員と話す機会を新設しました。事業所内のイベントできょうだい参加ができる体制を継続しています。

保護者への説明等	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	2		2	お迎え時等話をしている時に相談があった場合、ゆっくりお話が出来るよう体制を整えています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	1		1	一人ひとりの特性に応じて、伝え方の配慮を行い、丁寧な意思疎通と情報共有に努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	29	2		1	毎月おひさま通信でプログラムの内容を報告しています。ホームページにも支援プログラムや自己評価の結果を掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	2		1	個人のプライバシー保護に細心の注意を払っていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	3	1	5	玄関にいつでも閲覧して頂けるように置いてあります。訓練は行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25	1		5	週1利用なのでタイミング（訓練）参加？できてるかわからない。避難訓練は全利用者体験できるよう1週間継続して実施しており、様子を通信にも掲載しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26			4	通信等で安全計画の周知を図り、安全に過ごせるよう努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	2		2	もし何かあった時には速やかに保護者に連絡をとる体制でいます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	32				変わらず楽しく通ってほしいです。信頼を大切に、今後子どもたちが笑顔で過ごせる環境づくりを継続してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	31	1			放課後の心休まる居場所として、安心して楽しめる環境づくりに努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	1			一人ひとりの子どもたちのことを常に考え、より良い支援になるように努めています。